



# 広報 利尻

## 人口と世帯数

世帯数	1,587
人口	7,732
男	3,916
女	3,816

昭和45年11月30日現在  
(住民基本台帳登録人口)

昭和46年 1 月 10 日 発行

発行者 利尻町役場

No. 28号



## 新春

瑞雪に輝く1971年の黎明<sup>れいめい</sup>

初日影を雪肌に映す利尻富士

とじて伊存しましょう。いつか役に立ちます

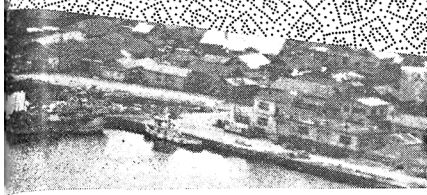
### 利尻町民憲章

- 一、元気で働き、豊かな産業のまちをつくりましょう。
- 一、きまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう。
- 一、文化を高め、平和なまちをつくりましょう。
- 一、自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 一、未来をつくる、子どものしあわせなまちをつくりましょう。

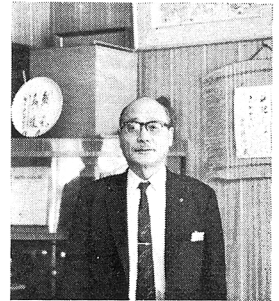


昭和46年

# 年の新年を迎えるにあたって



## || 新年のごあいさつ ||



過疎化の傾向を辿りつつあります。大都市への人口の大量流出は、産業の面にも影響し、出稼ぎの問題と共に、社会問題となっております。

町としては、まず広域市町村圏を設定し、利礼のブロックの中で、共通の問題を共同で処理し、なるべく国の保護のもとで、いろいろな施策を行なって行くこと

うべきは加えて、これを町是として実行に移して行く必要があります。充分検討して見たいと思います。

今年の事業としては、本町多年の懸案であった、水道布設・御崎の町道改修工事・研修センターの第二期工事・杏形中学校の改築などで、財源難も予想されますが、これが実現にベストを尽くす考えであります。

水産業の振興と加工業の振興については、共販体制の中で、原料

・漁港・道路の整備を促進させ、特に今年には第二次沿岸漁業構造改善事業の計画策定の年でもあり、より効果的なものにして、沿岸漁業の振興を図る予定であるが、要は漁民の所得を増大し、魅力ある漁業として、これにより意欲をかき立てることであると信じています。

そのほか、航路標識・登山道路・治山治水などの公施設はもとより、消防・社会福祉等々、民生安定に必要な仕事や教育など、巾広く実施して、住民の福利を増進させ、住みよい郷土、誇り得るふるさととしての町づくりに専念する覚悟でございます。

## 住みよい郷土、誇り得るふるさととして 町づくりに専念

利尻町長 小田 桐 清 実

輝かしい、昭和四十六年の新年を住民の皆さんと共に元気で迎えることが出来まして、ほんとうにおめでとうございます。

今年、七〇年代の第一年目であり、更に私の第三期町政のスタートの年でもあり、誠に意義深い年柄であります。

今日、自治体の一番大きな悩みは、過密と過疎だと思えます。私が利尻町の場合は、人口減で

が、最も得策だと考えられますので、この実現に努力して参る所存であります。

次には、このテンポの早い時勢に、町政の歯車を合わせる必要があるので、既存の計画に再検討を加え、改むべきは改め、新たに加

の確保などの隘路もあるが、漁業協同組合の協力を得て、これを押し進めて行く積りであります。

観光産業も、逐次民間企業の協力を得て、指導育成して参りたいと存じます。

勿論、産業の基盤である、港湾

で臨み、ひたすら住民の幸せを念じつつ、町政を担当する決意でありますので、一層の御指導と御鞭撻をお願い申し上げます。

終りに住民の皆さんの、御健康と、御多幸を心からお祈りして、新年のごあいさつと致します。

## 年頭の辞



町民のみなさん、あけましておめでとうございます。

## 広域市町村圏を設定 共同で問題を処理

輝かしい昭和四十六年の新春をみなさんとともに迎えることがで

きましたことを心から喜んでおります。

過ぎ去った昭和四十五年は稚内利礼間に初めてフェリーポートが

利尻町議会議長  
不破 保

1971

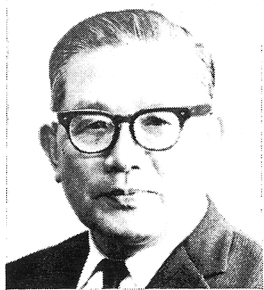


就航しましたし、我が利尻町では町長、町議会議員がともに無競争で改選されるなど意義深い年であったと思います。

その意味においても本年はみなさんのご期待に副うよう渾身の努力をするよう我々議員一同決意を新たにしております。

しかしながら昨年の国勢調査にも表われておりますように、本町の人口も前回の国勢調査の人口に比へば百五十三人もの減少を来しつつありますので、今後町勢の伸展を計るためには相当の難問や隘路が予想され、これを克服するには町理事者は勿論のこと議会関係機関、住民一体となり真剣に取組んでいかねばなりません。

道民のみなさま、明けましておめでとうございます。



であります。

昨年の本道は一部において集中豪雨、降雪などによる農作物の被害をみたのでありますが、産業経済は全般的におおむね順調な進展をみたことは、ご同慶にたえませ

現在国は広域市町村圏計画というものを強力に推進しております。

これは一つの市や町や又村が個々に事業を実施するよりも圏内の市町村で広域的総合的に実施した方が効果的に住民の福祉を増進できるということからです。

本町でも昨年東利尻町との間に消防・清掃施設・医療施設・老人福祉施設・学校給食施設について将来協同で広域的に処理していくべきであるとの合意に達しておりますし、又宗谷管内全体でも広域市町村圏を設定し管内市町村共通な問題等について協同で処理していくことというところで国に対してその指定を要請しております。

又本年は非常に大きな事業が予定されておりますが、なかでも画期的なものとして簡易水道事業が四十七年度は杵形地区を実施することと去る十二月の議会で議決をみております。仙法志地区についても昨年の水源調査で神磯地区に良質で豊富な水源が発見されておりますので、仙法志地区の水道事業の実施も近い将来の問題であると推測されます。

本町は今まで水源に恵まれません。用に適さない水を飲んで来たのですから住民にとってはこの上もない喜ばしいことでもあります。したがってこの水道事業は我々の子孫のためにもりっぱに遂行する責務があると痛感します。

ん。しかしながら農業において

# 年頭にあたって

北海道知事 町村金五

は、全国的な米の過剰による生産調整の実施というかつてない難局に直面し、農民に多大の心労をわずらわしたのであります。が、今後は、適地適産の原則に基づく生産性の高い農業を確立するため、農民

各位とともにいっそうの研究と努力を重ねてまいらなければならないと存じます。道民の心からなる願いも空しく、交通事故の死者数はいかに全国一という痛ましい記録をつくり、また、エネルギー需要の変動にともなう炭鉱の終閉山、各種の公害など、憂慮すべき問題が顕著になってまいったのであります。が、私は道民のみなさまと相たずさえて、これらの課題の解決のため積極的な努力を重ねてまいり所存であります。

さて、本年は、第三期北海道総合開発計画が発足する重要な年に当たります。ご承知のとおり、この計画は北海道二世紀の進路を切りひらくという重要な意義をもつのであります。が、生産と生活が調和する豊かな北海道を築き、わが国の繁栄に先駆的役割を果たすこ

とができるよう、道民のみなさまの積極的なご努力を期待してやみません。

また、国民多年の念願である北方領土の復帰については、国民の間によりやく関心が高まってまいりましたが、今後ともいっそうその機運を促進してまいりたいと考えます。

さらに、道民待望の札幌オリンピック冬季大会も一年後に迫りましたが、この成功を期するため、道民各位とともに格段の努力を重ねてまいりたいと存じます。

第三期北海道総合開発計画の発足という意義深い年頭にあたり、本道の飛躍的發展のため前進されまことに決意を新たにされ精進されますことを念願し、ここに道民のみなさまのご健勝をお祈りして年頭のごあいさつといたします。

昭和四十六年元旦

# 簡易水道布設計画など八議案を審議

補正予算 一三四六五千円を追加

本年最後の定例町議会は去る十二月十四日招集され会期を二日間と決定し、昭和四十四年度各会計決算を総務、文教、厚生委員会に付託したほかいづれも原案どおり可決しました。

会期の初日は町長の行政報告の後、副議長川村周八氏の副議長辞職を許可する事に決定し選挙の結果新たに中川原捨三氏が副議長に選出された。

なお可決した議案は次のとおりです。

▲議案第四十八号 非常勤の職員

の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

▲議案第四十九号 利尻町草地改良事業受益者負担条例

▲議案第五十号 北海道市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する規約

▲議案第五十一号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

任期満了に伴う利尻町監査委員の選任については沓形本町田中金作氏が引き続き同意されました。

▲議案第五十二号 あらたに生じた土地の確認について

▲議案第五十三号 簡易水道事業の経営について

明年度より二カ年計画で簡易水道を布設経営することに決定

総事業費一億六千三百六十五万円の見込

▲議案第五十四号 昭和四十五年度一般会計補正予算(第六号)才入才出それぞれ一三、四六五千円を追加

これと本年度予算総額才入才出それぞれ四億一千五百二十六万六千円になりました。

▲議案第五十五号 昭和四十四年度利尻町各会計才入才出決算認定について

一般会計才入才出決算  
才入 三五七、九四三千元  
才出 三五二、三四四千元  
才入才出差引額五、五五九千円の黒字

国民健康保険事業会計決算  
才入 五五、〇〇一千元  
才出 四九、四三一千元  
才入才出差引額五、五七〇千円の黒字

国民健康保険施設事業会計決算  
才入 九〇、四三四千元  
才出 九八、三四七千元  
才入才出差引額七、九一三千円の赤字

砕石事業会計決算  
才入 四九、七六一千円  
才出 四八、二七三千元  
才入才出差引額一、四八八千円の黒字であって本議案の認定については総務文教厚生委員会に審査を付託し、一般質問を行い十二月十五日閉会いたしました。

## 議会だより



# 新 年



## 利尻町

町長 小田 清  
助役 小林 貞彦  
収入役 谷 栄一

総務課 保野 力雄  
総務係長 米本 末松  
主事補 鎌田 喜男

産業課 小坂 俊市  
農林商工係 田島 順逸  
主事 寺山 謙昭

建設課 板谷 静夫  
建設係長 富樫 昇夫  
土木係長 魚岸 操

技師事務所 川上 征二  
技師 倉科 勝司  
議事局長 鎌田 司

教育委員会 小島 光夫  
教育係長 柿元 秀夫  
教育次長 山口 義雄

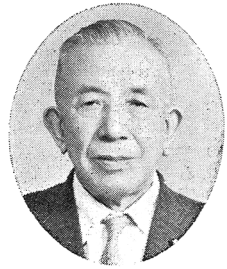
社会教育係 山口 義雄  
主事 上田 宏敏  
主事補 大腰 紀敏

主事 佐藤 利彦  
主事補 保野 洋一  
主事 前川 栄子  
主事 大島 正治  
主事 秋葉 博之

国保衛生課 保主 健事  
主事 藤島 正治  
主事補 大島 正治  
主事 秋葉 博之

# 厚生大臣表彰に輝く

民生委員 笹本幸治氏



本町の笹本幸治（民生委員総務）氏が、昭和四十五年度全国社会福祉大会において、晴れの厚生大臣表彰を受けられました。

## 成人を機会に 国民年金に加入しよう

ことし二十才になった方で、まだ国民年金の加入手続きを終えていない方はいませんか。

二十才になると、厚生年金や各種共済組合、船員保険などに加入してない人は、男女を問わず必ず国民年金に加入しなければなりません。

国民年金は、年をとったりケガをしたり、一家の働き手を亡くしたときなどに年金を支給し、本人やその家族の生活を保障しようとする制度で、その費用は本人の払い込んだ保険料のほかにその額の半分を国が負担して将来のために前もって積み立てておくしくみになっています。

では、いくら年金がもらえるかと言いますと二十才から五十九才までの四十年間保険料を払い込んで

生委員（方面委員も含む）として利尻町の社会福祉の推進に寄与された事は勿論であります。現在は、宗谷支庁地区社会福祉協議会の会長でもあり、社会福祉行政の推進に、積極的に努力され、特に低所得世帯の自立更生のため蔭の功労があったとして、認められ、今回の表彰が決まったものであります。当人はもとより、利尻町としても誠に名誉なことでもあります。社会福祉の推進について、ご労苦に感謝申し上げます。受彰を心から祝福申し上げます。

だ方には、六十五才から月額二万円の年金が終身支給されます。

若いかたがたには、年金など遠い将来のことのように考えられがちですが、今は元気で働いていてもやがては年をとって働けなくなります。また、ケガや死亡などの不慮の事故にいつ遭遇するかわかりません。

そのようなときになっても悔やむことのないよう、いますぐ加入の手続きをとります。なお町では、ことし二十才になったからで国民年金に加入しなければならぬと思われ方には、国民年金手帳を送ってお知らせします。

まだ手帳を受取っていない方は役場社会係に連絡し、一日も早く加入の手続きをとってください。



国民年金の加入は20歳から

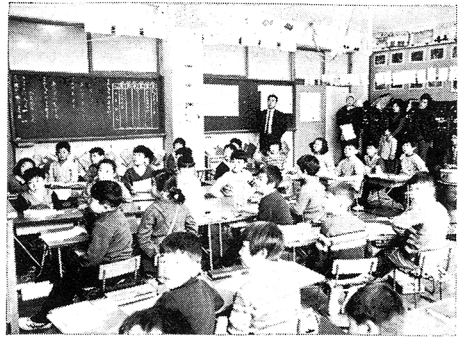
昭和四十六年 謹賀新年

利尻町議会

議長 不破 三保  
副議長 中川 捨三  
議員 川谷 村口 関崎 原山 中野 牧野 峨谷 角腰 大松 高野 岩島 北島 梅津 惣万 加藤 西藤 桜井 松正 三雄

謹賀

主事補 水橋 敏三	公務補 赤坂 良勝	嘱託 木保 一男	公民館 板坂 ソノ	臨時職員 坂坂 ノ	砕石事業所 糸谷 克四郎	所長 糸谷 幸四郎	現場主任 加藤 幸四郎	主事 沢谷 勉	主任 工藤 均	技術員 佐藤 均	〃 飯尾 春美	〃 北村 正恩	〃 関村 正恩	消防団本部 河合 英治	常備部長 河合 昭南	常備部員 平野 昭男	利尻町国民健康保険病院 藤田 伊久雄	病院長 藤田 伊久雄	外科医長 三浦 健司	事務局長 津田 博	レントゲン技師 森田 方	総務係長 佐藤 元紹	会計係長 松田 実	看護婦長 東海林 栄実	看護主任 岩島 好子	看護婦 木村 敬子	看談主任 岡本 敬次	看談婦 岡本 敬次	運動技術員 岡本 敬次	主事 佐藤 幸子	主事補 新浜 幸子	主事補 鈴木 美鈴	技手補 成田 ひとみ	技手補 松田 ひとみ
栗山 まき子	湊門 千真子	草々 百合子	佐々 順初子	川林 栄子	小田 優子	吉田 愛子	小坂 幸四郎	田中 キエ	仙法志診療所 山口 靖夫	診療所長 山原 貞一郎	事務主任 笹原 貞一郎	看護婦 佐藤 京子	主事補 欠基 京子	技手補 石川 芙美子	技手補 加藤 愛子	嘱託 宮本 正則	臨時職員 三上 リツ	主任保育所 免田 和子	保母 佐藤 良子	富田 素美江	斉藤 俊子	常磐井 幸代	公務補 藤 幸子	仙法志保育所 主任保母 藤 茂子	主任保母 藤 久美子	保母 小田 久美子	保母 小田 久美子	公務補 亀谷 雪枝	公務補 亀谷 雪枝	学校用務員 山元 勝太郎	公務補 松田 小枝治	公務補 佐藤 昌造	技手補 佐藤 昌造	技手補 佐藤 昌造



# 新しい教育は こうなります

(その2)

## ◎新しい教育の方向

新しい学習指導要領をつくるにあたって、基本となった方針のおもなものは、どのようなものがあつたかといえますと、ひとつは、立派な人間を育てるために基礎となる知識や技術を身につけるとともに、健康や体力を増すこと、正しい判断力や豊かで強い心を養うことなどを、今まで以上に考へた教育の計画(教育課程)をつくるということでした。

また、勉強する内容については、単に、その量を多くしないで、最もたいせつであると思われ、基本的なことがらにしばり、ひとつのことがらの勉強に

かける時間を多くして、理解を深めるようにするということが、重視されました。

つぎに、子どもは、ひとりひとり違った長所、短所を持っていて、それを先生がしっかりとつかんで、それぞれの子どもにあつた指導が、いかに子どもでできるものになっていきます。このことは、いいかえますと、子どもの持っている力を最大限にのばす教育を、今後ますます研究しなければならぬということになります。

## ◎子どもを育てるねらい

「近ごろの子どもは、からだは大きくなったが体力がない。ひよわで根性がない。理くつをいうが無責任である。」など、よく耳にすることばです。今まで、どちらかというところ、知識にかたよりがちであつた学校の教育を反省して、新しい学習指導要領では、人間にとって最もたいせつな健康と体力を重視してきます。また、単に知識をつめ込むだけでなく、自分から進んで勉強し、いろいろと創意かふうしてものごとを解決していく力を養うこと、さらには豊かで美しい心と気力をもち、個人としても、家庭、社会、国家の一員としても立派に生活し

ていける人間を育てることを大きなねらいとしています。

このような、人間の教育をするために、各教科の内容にくふうが加えられているとともに、子どもがいよいよ学校生活を送れるように、各教科以外の活動にも時間がとりやすくなり、体育の時間も中学校ではふえています。また、子どもが自由に選んで活動するクラブ活動もいままでもより行ないやすくなっています。

## ◎能力別指導

学校の授業参観などに行きますと、ある子は活発に手をあげ発表し、ある子はわかりきつたことをと、たいくつそうにしたり、またこれは反対に、わからないでだまりこんでいる子や、おいてきぼりにされている子など、さまざまなようすを見かけることと思います。

先生方は、すべての子どもが喜んで勉強するように努力をしているのですが、大変むずかしい問題を含んでいるために、思うようにいかないことが多いようです。

そこで、今回新しくひとりひとりの子どもにあつた指導が、より徹底した形で行なわれるようになつてきました。

能力別指導というのは、一般にひとりひとりの子どもの持っている力を最大限に伸ばすことにねらいとした個々の子どもにあつた指導のことで個別指導ともいわれています。したがって差別教育とは根本的に違うものです。(次号につづく)

# 公害と公害

この頃の新聞やテレビは毎日のように公害のことを書き立て、かつ、論じている。

たしかに地球は、空気も、水も、大地も汚染されていて、誰かの言葉ではないが、「とかくこの世は住みにくい」と、なげかざるを得なくなつた。

しかし、この問題は今に始まつたことではない。また、この問題は遠からず起こるであろうことは、既に予想されていた筈である。

私は、若い頃、大地や、空気や、水はすべてのものを浄化する力を持っていると教わつた。大地に透過した汚水や汚物はいつの間にかろ過され、吸収されて、むしろ地力が増してゆくとされ、又水は流水三尺で、一筋も流れ去ると微散(びさん)作用によつて浄化され、空気が清浄になつて滑溜を許さなかつた。

ただ、此処で考えなければならぬことは、余りにも「垂れ流し」の量が多くなつて、自然の浄化力をはるかに超えて汚染される度に合言葉に絶するに至つたから、マスコミも、やかましくなつたのだと思う。

成程、魚や人畜に悪い影響が出て来たことは見逃せない事実だしこれをそのまま放置しておけなくなり、政治の面に取り上げて大いに論議することめ結構だが、頭から犯罪ときケンケン・ガタガタと狂犬のように噛みつくことばかりも能くはあるまい。天下の公害を扱ふマスコミとして少し冷静さを欠いていないだろうか。

経済成長の極端なひびの現れであり、ひいては人類の滅亡であると論難する者もいるが、そうかと言って、じつとして、タナボタ式の運は寝て待たせて、布団をかぶつていて世界の繁栄から取り残されたとしたら日本人は果たして幸福なのだろうか。私はそのために犠牲者が出てよいというのではない。

この辺で、マスコミも、輿論を誘導し、政治も行政も、そして社会から儲けさせて貰っている企業家たちも、学者も、この際お互いに研究し合つて、もっと真剣に、この問題と四つに取組んで、解決に乗り出して貰いたいものだ。

公害国会と銘を打つた暮の臨時国会で、公害法案が成立したことは喜ばしいが、野党も、マスコミも、日本の企業を萎縮させないよう、この問題のほんとうの意味の解決の方向づけをしてほしいと思う。

やたらに、「ことあげせぬ国」の日本人が、「この頃は、むやみに蟬蛙鳴の感があり、私は公害もさることながら、公害もおそれる一人である。

優良運転者表彰の受付を行っています該当者は申し込んで下さい。

今年の除雪計画から

除雪対策

路上駐車は大きな障害に

— 除雪作業に協力を —

本格的な降雪シーズンを迎え、土現及び町では、それぞれ除雪体制を整え、冬の交通確保に万全を期しています。

このような除雪作業を、いっそう能率的にするため、次のようなことについてご協力をお願いします。

◎除雪する道路には、故障車を放置したり、駐車したりすることをやめてください。やむをえず置く場合は、除雪車がすぐわかるように、棒、スコップ等に赤い布などをつけ、明示してください。

さい。

又道路ばかりでなく港湾内にも支障物など放置しないでください。

◎作業の能率を上げるため、除雪車には道を譲ってください。

◎除雪機械は大型化しており、たいへん危険です。子どもを近づせないようにしてください。

◎除雪は機械で行うため、戸口をふさぐこともありません。このような雪を再び車道にもどすようなことのないようにご協力ください。



活躍する920-75J型ロータリー車

この度除雪対策に万全を図るため北海道建設機械販売(株)より町にロータリー車が導入されました。今後益々冬期間の道路網の確保に活躍することでしょう。

◎排雪(道路の雪を運んで捨てる作業)をするときは、自宅前の歩道の雪だしに協力してください。

◎屋根の雪おろしをしたあとは、歩道や道路の雪も必ず整理してください。

除雪計画図

香彩市街図



1 種路線

- ・組合一道路銀一松野呉服店一柴田ポンプバス会社
- ・北村石油店一梅津一局一川合一大沢
- ・佐藤亀屋一安井一荒木住宅裏
- ・佐藤亀屋一ハイヤー会社一港(組合前)一荷捌所
- ・佐伯薬局一信金一局一難波修理工場

2 種路線

- ・伊藤本屋一町長公宅一病院前道々
- ・泉町道々一災害公営住宅道
- ・泉町ク一登山道路(公営住宅道路)
- ・神居旧道々(釘金商店前)
- ・本町宮森一神社道路
- ・港(山崎加工場)一島村商店(道々迄)
- ・種富町児玉商店前下道路種富(第9)
- ・新湊第1鈴枝商店前
- ・新湊郵便局前道路
- ・新湊学校道路
- ・新湊第4道路
- ・新湊漁港道路



町長町内へ  
共同募金運動に  
よる配分金を配る  
町民各位の暖かいご協力を  
町長は四〇八、四四〇円とな  
る長期入院患者の内保日な  
り各戸訪問しました。

# 総合研修センター・公営住宅など完成 集会などに活用を

さきに工事が進められていた、総合研修センターと公営住宅が完成しました。

この研修センターは昨年度から離島振興対策のひとつとして、道が助成し、離島総合研修センターの建設が進められていたもので、昨年度は、奥尻島と東利尻町の二カ所に建設し、本年度は焼尻島、礼文町、利尻町の三カ所に建設が進められていたものです。

このセンターは、青少年をはじめ、地域の一ひとりの研修、講習レクリエーションや各種の集会など町民のあらゆる行事に使われます。

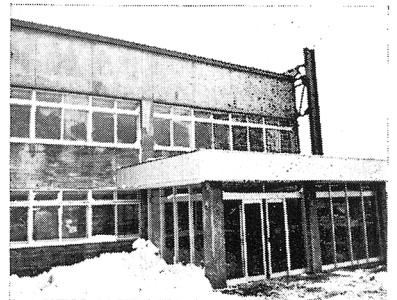
これまで町にはこのような施設がなく、いろいろ不便な点がありました。このセンターの完成によって、今後各種の行事に活用する事ができ、町民の生活の向上や後継者の研修などに大きな期待がもたれます。

なお四十六年度はこの研修センターに体育館を附設する計画です。また町民の住宅難解消のため建設工事が進められていた公営住宅建設工事もおおむね完成いたしました。これは四棟十六戸の住宅です。

この程完成した公営住宅

研修センター内部

この程完成した総合研修センター外部



### 十一月で一兆円の伸び

郵便貯金現在高七兆円を突破し、みなさまからお預りしている郵便貯金の現在高が十二月三日ついに七兆円を突破し、七兆七億円に達しました。ことし一月に六兆円を突破してから、わずか十一月で七兆円の大台を越したわけですから、ご承知のとおり、この巨額の郵便貯金は、大蔵省を通じて国の財政投融資計画にわたって運用され、住宅、道路、学校、病院の建設などに、みなさまの暮らしをより豊かにし、明るい社会をつくるために活用されています。

## 飲酒運転は絶対やめよう

### 判断力が鈍り大事故に

冬期間は、道路が凍ってスリップしやすく、また、わだちができてハンドルをとられるなど、交通事故が起きやすくなります。そのうえに、酒を飲んで運転するということは、死亡や大ケガなど大きな事故につながります。酒を飲んで運転しますと、歩行者や道路標識、障害物などを見落したり発見が遅れる。運転操作が鈍り、カーブや坂道などでもスピードをゆるめることができない。車間距離感がなくなり、追突事故を起こしやすい。このような飲酒運転は大変危険

冬の交通事故防止運動実施中 (45.12.1 ~ 46.2.28)

必要なのは、運転者自身の自覚がなものです。運転者自身ですが、必要なことはもちろんですが、

便貯金は、大蔵省を通じて国の財政投融資計画にわたって運用され、住宅、道路、学校、病院の建設などに、みなさまの暮らしをより豊かにし、明るい社会をつくるために活用されています。

なお、道内の郵便貯金現在高は十一月末で二、八七〇億円で三、〇〇〇億円突破もま近となりました。(杏形郵便局より)

### 戸籍の窓口から

自十一月一日  
至十二月十五日  
出生届は十四日以内  
死亡届は七日以内

出生者氏名 父 続柄 住所  
角脇 崇子 正光三女 杏形新湊  
鈴木 敦子 宏 長男 〃 〃  
菅原 秀次 秀夫二男 〃 〃  
宮道 美恵子 義昭長女 富士見町  
〃 結婚おめでとう  
田中 邦男 仙法志神磯  
住吉 幸子 〃 〃  
堤森 昭美 仙法志御崎  
〃 恵子 〃 〃  
▼ 謹んでお祝い申し上げます  
林 栄吉 〃 〃  
竹口 末松 〃 〃  
岩島 善一 〃 〃  
加島 善一 〃 〃  
山本 繁夫 〃 〃

## 道夫一家

路上駐車を除雪したあと、家の前の雪をまた道路に返すのは、ためです。ごまかさないでください!

雪がクルマに積まれているので、オオホ!

除雪作業中

1月は償却資産の申告月です。忘れずに申告しましょう。

編集 利尻町役場 総務課 企画

印刷 利礼資材株式会社